

みずほCustomer Desk Report 2017/02/06号(As of 2017/02/03)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	GB/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	112.80	1.0762	121.39	0.9924	1.2520	0.7655
SYD-NY High	113.50	1.0798	121.75	0.9990	1.2538	0.7695
SYD-NY Low	112.31	1.0711	121.10	0.9908	1.2457	0.7619
NY 5:00 PM	112.57	1.0785	121.44	0.9933	1.2480	0.7690
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	11.595/12		Δ25RR	0.723	Yen Call Over	

	債券市場	日本2年債	日本10年債	米国2年債	米国5年債	米国10年債	独10年債	英10年債	豪10年債
NY DOW	20,071.46	186.55	-0.2250	0.1000	1.1969	2.4648	0.4120	1.3520	2.7960
NASDAQ	5,666.77	30.57	▲1.8bp	▲1.6bp	▲1.3bp	▲1.3bp	▲1.5bp	▲3.1bp	2.6bp
S&P	2,297.42	16.57							
日経平均	18,918.20	3.62							
TOPIX	1,514.99	4.58							
ソコ日経先物	19,080	5.00							
ロンドンFT	7,188.30	47.55							
DAX	11,651.49	23.54							
ハンセン指数	23,129.21	▲55.31							
上海総合	3,140.17	0.00							
USDJPY 3M Vol	11.91	▲0.30%							
USDJPY 6M Vol	11.92	▲0.24%							
EURJPY 3M Vol	11.20	▲0.24%							
EURJPY 6M Vol	12.52	▲0.10%							

	為替市況	USD/CNH	ドルインデックス	商品市況	CRB指数	NY金	WTI	Dubai Spot
		6.8025	▲0.0076		193.202	1,220.80	53.83	54.79
						1.40	0.29	
								▲0.09

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月3日	8:50	日銀金融政策決定会合議事要旨公表	-	-
	10:45	Caixin製造業PMI	1月 51.0	51.8
	17:55	中国製造業PMI/総合PMI	1月 53.4/54.8	53.2/54.7
	18:00	マークイットサービス業PMI/総合PMI	1月 53.7/54.4	53.6/54.3
	18:30	マークイットサービス業PMI/総合PMI	1月 54.5/55.5	55.8/56.0
	19:00	小売売上高(前月比/前年比)	12月 -0.3%/1.1%	0.3%/1.8%
	22:30	米 非農業部門雇用者数変化	1月 227K	180K
	22:30	米 失業率	1月 4.8%	4.7%
	22:30	米 平均時給伸び率(前月比/前年比)	1月 0.1%/2.5%	0.3%/2.7%
	23:45	米 マークイットサービス業PMI/総合PMI	1月 55.6/55.8	-
2月4日	0:00	ISM非製造業景況指数	1月 56.5	57.0
	0:00	製造業受注指数	12月 1.3%	0.5%
	0:00	耐久財受注・確報値(前月比)	12月 -0.5%	-0.4%
	0:00	耐久財受注(除輸送用機器)・確報値(前月比)	12月 0.5%	-
	-	ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁講演	-	-

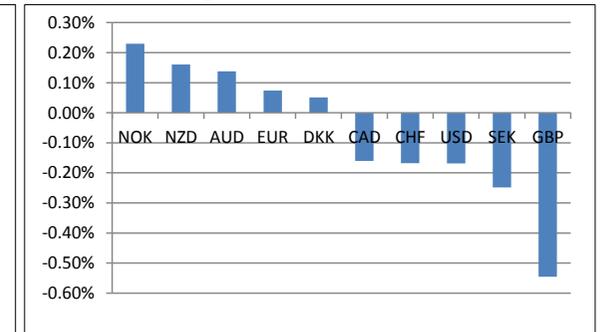
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月6日	9:30	豪 小売売上高(前月比)	12月 0.3%	0.2%
	10:45	中 Caixinサービス業PMI/総合PMI	1月 -	53.4/53.5
	16:00	独 製造業受注(前月比/前年比)	12月 0.3%/0.9%	0.2%/-0.1%
2月7日	5:00	米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【マーケット・インプレッション】

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-113.70	1.0750-1.0850	121.00-122.00

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円相場は、強弱まちまちの内容となった米1月雇用統計通過後、112円台半ばまで軟化。今週初も同水準で取引を開始している。本日のドル円は112円丁度から113円台半ばでのレンジ相場を予想する。足元の米ファンダメンタルズが良好である中、112円台前半から半ば水準から更にドル円を売り込む向きは想定し難く、この水準は投機筋の買いに支えられよう。一方で、米トランプ大統領の保護主義に傾倒する様子や、移民政策について米国内でも混乱が見られる等、リスクは煽っており、113円台半ばを超えてくる展開となれば、短期的な利食も想定され、上昇幅は限られるのではないかと。

東京	東京時間のドル円は112.80レベルでオープン、112円台後半で推移していたドル円は、日銀が残存期間5年超10年以下の国債買入れ額を4500億円に増額すると通知すると113円台前半まで浮上。しかし、一部で期待されていた指値買いや超長期国債の買入れが見送られる不十分内容との見方が広がり、本邦長期金利が急騰、ドル円も円買い優勢の展開から112.51まで下落。その後、日銀が11月17日以来となる指値買い(固定金利による無制限の買入れ)を通知すると、長期金利が上げ幅を戻しドル円も円売り優勢の展開から113.24まで反発。その後は米1月雇用統計を控え様子見ムードとなり、結局113.13レベルでクローズした。(東京15:30)
ロンドン	ドル円は、113.13レベルでオープン。米雇用統計を控え動きが小さく、113.09レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2515レベルでオープン。英1月サービス部門PMIが4か月ぶりに低下し、54.5と、予想(55.8)を下回ったことで、1.2466まで下落。1.2491レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0750レベルでオープン。序盤はプラス圏でスタートした欧州株を横目に、1.0766まで上昇したが、パリのルーブル美術館に刃物を持った男が侵入を試み、兵士が発砲したとのヘッドラインを受け、テロへの警戒感からユーロが売られる展開。ユーロ圏12月小売売上高が、前年比+1.1%と予想(+1.8%)を下回ったことも上値を抑え、1.0727まで下落し、1.0734レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00)
ニューヨーク	海外時間のドル円は、円金利動向にふらされ112.51まで下落後113円台前半まで回復し、113.09レベルでNYオープン。注目の米1月雇用統計は、非農業部門雇用者数が予想を大幅に上回る内容となったことからドル買いが強まり、ドル円は発表直後に一時高値113.50まで急伸。しかし、平均時給の伸びが予想比・前月比共に悪化したこと嫌気され、米金利低下を横目に一時安値となる112.31まで下落。その後、ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁(2017年投票権なし)による「3月利上げの論拠はいくらかある」「年内3度の利上げは『妥当な推測』との効率的なコメントをきっかけにドル買いが強まり、短期筋の投げも相俟って113.08まで反発。終盤は週末を控えたポジション調整の動きからドル円は緩やかに下落し、112.57レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.0735レベルでNYオープン後、米1月雇用統計のヘッドラインを好感したドル買いに安値1.0711まで下落するも、ほどなく平均時給の伸び鈍化を嫌気したドル全面安の展開に高値1.0798まで上昇。ウィリアムズ・サンフランシスコ連銀総裁の効派発言にドル買いが強まり1.0759まで下落したが、引けにかけて回復し1.0785レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 田中 鶴田